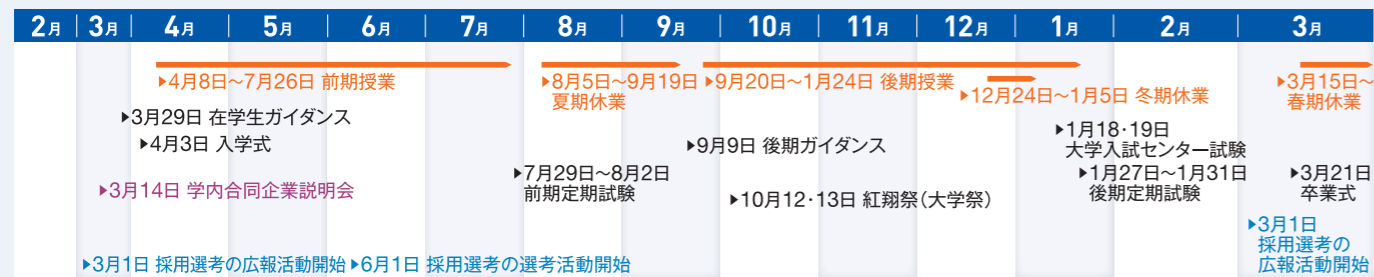


2019年度学事予定 ※スケジュールはおおよその目安です。

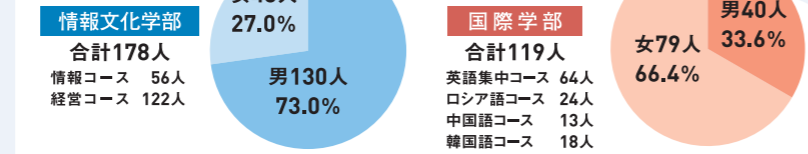


学生DATA 2020年3月卒業予定者

出身地別学生数

新潟県内						県外	合計
上越	中越	下越	新潟市内	佐渡	新潟市外		
2	29	56	203	7	0	0	297

学生数



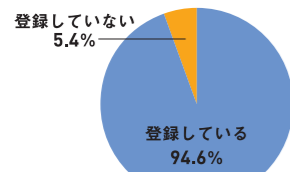
最新版・就職アンケート

2020年3月卒業予定学生の就職に対する希望・傾向

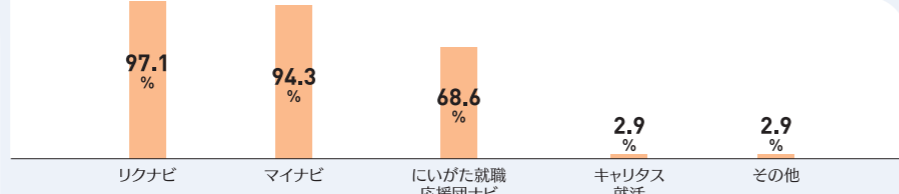
1 各就職情報サイトの登録状況

多くの学生が大手就活サイト、地元密着サイトを利用しています。

●各就職情報サイトの登録状況



●登録したサイト(複数回答)



2 企業を選ぶ条件(複数回答)

- ① 仕事内容(やりがい) 54.1%
- ② 社風(人間関係含む) 43.2%
- ③ 給与・福利厚生 37.8%
- ④ 安定性 32.4%
- ⑤ 勤務地 29.7%

3 興味がある業界・業種(複数回答)

- 〈全体〉
- ① レジャー・旅行 32.4%
 - ② 印刷・出版・広告 29.7%
 - ③ メーカー(製造) 21.6%
 - ④ 公務員 21.6%

〈情報文化学部〉	〈国際学部〉
①メーカー(製造) 47.1%	①レジャー・旅行 60.0%
②情報・通信・ソフトウェア業界 41.2%	②印刷・出版・広告 40.0%
③公務員 23.5%	③ホテル・レストラン 25.0%
④印刷・出版・広告 17.6%	④公務員 20.0%

4 希望職種(複数回答)

- 〈全体〉
- ① 事務職(公務員を含む) 48.6%
 - ② 総合職 35.1%
 - ③ 接客職 24.3%

〈情報文化学部〉	〈国際学部〉
①事務職(公務員を含む) 58.8%	①接客職 45.0%
②総合職 29.4%	②総合職 40.0%
③SE・PG(技術職) 29.4%	③事務職(公務員を含む) 40.0%
④生産管理職 17.6%	④企画・編集職 25.0%

5 インターンシップの参加状況

- 参加・今後参加予定 70.3%
- 参加したことがない 24.3%
- 無回答 5.4%

インターンシップの参加目的(複数回答)

- ① 業界研究のため 57.7%
- ② 職業観育成・社会経験のため 53.8%
- ③ 就職に対して間接的に活かせるため 38.5%

6 就職活動前に企業から提供して欲しい情報(複数回答)

- ① 会社概要(資料含む) 75.7%
- ② 説明会スケジュール 70.3%
- ③ 採用したい人物像(採用基準) 64.9%
- ④ 選考会スケジュール 40.5%

7 今後の就職活動

- ① 新潟県内で活動 56.8%
- ② 新潟県内と県外で活動 27.0%
- ③ 県外で活動 8.1%
- ④ 無回答 5.4%
- ⑤ 地元*と県内で活動 2.7%

*県外出身者の学生



新潟国際情報大学
 Niigata University of International and Information Studies

採用ご担当の皆様へ
 2020年3月卒業生のご案内

国際化・情報化に
 対応できる人材を、社会へ。



新潟国際情報大学
 Niigata University of International and Information Studies

【本校】〈就職・キャリア支援室〉

〒950-2292
 新潟市西区みずき野3丁目1番1号
 TEL 025-239-3188(直通)
 FAX 025-239-3189

【新潟中央キャンパス】

〒951-8068
 新潟市中央区上大川前通7番町1169番地
 TEL 025-227-7111
 FAX 025-227-7117



学長よりご挨拶

新潟国際情報大学 学長 野崎 茂 NOZAKI SHIGERU

採用ご担当の皆様には毎年本学卒業生をご採用くださりありがとうございます。おかげ様で本学は本年6月創立25周年を迎えます。この間6千名を超す卒業生を送り出して参りました。彼らの進路としては地元企業への就職が多いのが特徴の一つです。これは自らの生まれ育った地域や所縁のある地域の振興に力を尽くしたいという学生たちの希望を企業の皆様へ受け入れていただいていることにより、こうした結果となって現れて来ているものと考えております。そして皆それぞれが社会や地域に受け入れられ貢献してくれていることと確信しております。本学としてもここに来てようやく「数と継続は力の源泉」ということを実感できるまでになりました。これはひとえに地域の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

本学ではこれまで実学教育を旨として、広く世界を視野に入れ、地に足のついた考え方や行動の出来る有為な人材の育成に努めて来たところであります。しかしながら世の中の国際化、情報化という流れは最近一段と激しさを増して来ております。こうした状況の変

化に対応すべく本学では平成30年4月、「国際学部」に国際文化学科、「経営情報学部」に経営学科、情報システム学科を設け2学部3学科体制に改編致しました。国際学部では英語教育の強化に加え、環日本海北東アジア諸国の語学(露中韓)教育の一層の充実を図ることとしております。また経営情報学部におきましては、情報システムに精通し優れた経営知識を身につけたビジネスパーソンを養成して行くことを企図しております。今後さらに若年層人口の減少が見込まれる中、本学は少数精鋭の学生たちに良質な教育環境を提供し社会に貢献の出来る人材を育成して行くことにより「地域になくはない大学」を目指して参ります。

つきましてはこうした教育理念の下で鍛え上げられた本学卒業の学生たちに実社会における飛翔の場を、併せて皆様の中で大きく成長する機会を与えてくださいますようお願い申し上げます。



学生の様々な可能性を追求して「人間力」を高めます。

新潟国際情報大学 キャリア支援委員長
経営情報学部 経営学科教授
藤瀬 武彦
FUJISE TAKEHIKO

平成10年3月に初めて卒業生を送り出して以来、お陰様で今まで高い就職内定率を維持することができました。企業の皆様方のご支援、ご厚意に対しまして心より御礼申し上げます。

先人は「若い時の苦労は買ってでもせよ」と叱咤激励して若者を鍛えました。本学では国際学部と経営情報学部の2学部3学科(国際文化・経営・情報システム)で専門分野を学ぶだけではなく、海外研修、資格取得や就業体験、更には部活動やボランティア等の学外活動も推奨しております。つまり、4年間にどれだけ努力したか、苦難を克服しようとしたか、人間関係に悩んだか、などが「人間力」を大きくして社会に出てからその経験を活かすことができるものと考えております。

そろそろ新4年生の就職活動が本格化してまいります。新年度も引き続き本学学生の採用にご支援を賜りますようお願い申し上げます。



「伸びしろ」について

新潟国際情報大学 キャリア支援委員長
国際学部 国際文化学科教授
越智 敏夫
OCHI TOSHIO

「伸びしろ」という言葉がいつごろから使われはじめたのか、おぼえていません。でも最初に聞いた時、強い不快感をもった記憶があります。ゴムひもじゃあるまいし、そんなに引っ張られたらつらいよなあ、と。ただ、この言葉には余裕のある生き方を肯定する語感も感じます。いつもしゃかりきになっている人、あるいは無理に無理を重ねている人に対してはたぶん使用されない単語でしょう。そんな無理をしている人は他人にも無理を強要するかもしれません。その意味では「伸びしろ」という言葉は余裕のある生き方をすすめているようでもあります。ゆったりした日常を想像しても良いかもしれません。唐突かもしれませんが、本学の学生にはそのような日常を生活している者が多いように感じます。ぜひそのあたりを本人に聞いてみてください。よろしく申し上げます。

現代ビジネスに求められる「国際」と「情報」の知識を総合的に学習しています。

情報文化学部

情報システム学科

未来を創る
経営学と情報システム
情報コース/経営コース

ITを活かした経営学と最先端のIT技術を身につけ、社会の第一線をめざして専門性を学ぶ。



国際学部

国際文化学科

2本の学びの柱
国際理解教育/外国語教育

世界の多様な文化に触れる楽しさを通して、時代と社会が求める真の国際人を目指す。



一就職支援

一人ひとりの夢を支えるのは、計画的できめ細やかなサポート体制。

新潟国際情報大学では、一人ひとりの個性や適性を重視し、きめ細やかな進路支援を行っています。万全のサポート体制で、希望する進路・就職の実現を目指します。

1年次生対象

1.キャリア開発ガイダンス

学生一人ひとりに、自分自身のキャリアと社会との関わりを考えてもらうためのガイダンス。働くことの意味、そして勉強から資格、部活動など、いかに学生生活を充実させるかを中心にアドバイスします。



2・3年次生対象

2.キャリア開発1・2

目標や将来展望を持って、早期離職が社会問題になっている現代社会。自分の進路を発見し、それに向かって行動できるようにすることを目的とした授業です。自分に適した目標を設定し、目標達成に必要な準備を自主的かつ意欲的に取り組めるようサポートします。



3年次生対象

3.就職ガイダンス

企業の人事担当者による講演や専門家による模擬面接、卒業生によるパネルディスカッションなどを行い、また、エントリーシート書き方講座、就職マナー講座等、就職活動に向け、より実践的な内容となっています。

4.インターンシップ・学外実習

インターンシップは、あらゆる分野、企業での就職体験を通じ、社会人となるために必要な心構えやスキルを学ぶ国際学部の体験プログラムです。学外実習は、大学で学んだことが、実社会でどのように活かされているかを学ぶ、情報文化学部の体験プログラムです。

5.就職模擬面接講座

重要な面接に自信を持って本来の実力が発揮できるよう、マナーや受け答えまでをプロのコンサルタントが指導。学生一人ひとりに対して実例を交えながら適切なアドバイスをを行います。

6.就職個別面談

就職活動に入る前に予約制でキャリア支援課職員と3年次生全員が面談し、進路先や就職活動での不安などについてアドバイスします。就職活動時は随時面談を行い、多様な問題に対し一緒に解決していきます。

9.父母就職説明会

全学生の保護者を対象に、本学の就職活動支援の取り組みと現状について説明。卒業生・4年次生内定者による就職活動時の悩みごとなどをテーマにパネルディスカッションを行い、親子のコミュニケーションに役立てていただける内容となっています。

4年次生対象

7.学内合同企業説明会

学内合同企業説明会は、約200社の企業をお招きして開催されます。また、単独企業説明会も随時開催されます。採用に直結する説明会のため多くの学生が参加します。



8.企業懇談会 2018年度参加実績/292社

毎年数百社の企業が参加。理事長、学長、学部長、教職員、キャリア支援員などが企業の人事担当者や積極的に意見交換し、情報収集を実施します。意見交換した情報を活用し、就職活動をサポートしています。



キャリアサポートプログラム(2018年度実績)

1年次生

- 1 キャリア開発ガイダンス
- 9 父母就職説明会

2年次生

- 2 キャリア開発1

3年次生

- 2 キャリア開発2
- 3 就職ガイダンス
- 4 インターンシップ・学外実習
- 5 就職模擬面接講座
- 6 就職個別面談
- SPI就職模擬試験
- 東京就活バスツアー
- リクルートスーツ着こなしセミナー
- 就活マークレッシン

- キャリア育成合宿セミナー
- キャリア形成セミナー
- 会社見学ツアー
- 1dayトライアルワーク
- 新潟学生応援イベント

各種公務員説明会
公務員講座



キャリア育成合宿セミナー



会社見学ツアー

4年次生

- 7 学内合同企業説明会
- 8 企業懇談会
- 学内単独企業説明会
- ハローワーク就職相談会

就職・キャリア支援室



充実した学生生活をおくる為に、学生自身の目標や目的、それを具体化し、意識することで卒業後の進路を明確にできるように取り組んでいます。また、多彩なプログラムで学生の成長段階に応じたサポートを実施し、人間形成の充実を図っています。多様化する現代社会において活躍できる人材育成に努めています。

キャリア支援課 課長 西脇 茂雄 NISHIWAKI SHIGEO



情報文化学部 情報システム学科



情報コース
五十嵐 詩織
IGARASHI SHIORI
新潟市立万代高等学校卒
希望業種/地域
金融、情報通信/
新潟県内

Q.新潟国際情報大学に入学を決めた理由を教えてください。

A.社会人としてコンピュータスキルは必須だと考えていたので、4年間でその分野を深く学び身につけたいと思い入学を決めました。また、情報分野だけでなく国際関係についても学べるので、自分自身の視野を広げることができる点もいいなと思いました。

Q.授業以外(サークル・アルバイトなど)で力を入れていることは何ですか。

A.部活動では軽音楽部に所属しています。自分の好きな音楽を演奏して楽しむだけでなく、先輩や後輩とも関わりライブを行うことで多くの人と接する機会が増え、コミュニケーション能力が高まりました。

アピールポイント
責任感が強い



経営コース
遠藤 里華
ENDO RIKA
新潟県立新潟西高等学校卒
希望業種/地域
小売、サービス/
新潟県内

Q.新潟国際情報大学に入学を決めた理由を教えてください。

A.地元で大学に進学したいと考えていて、その中でも本学の情報文化学部は情報システムに関する勉強や経営に関する勉強など幅広く学べるので、将来の選択肢が広がると思い、入学を決めました。また、資格取得についても学校が積極的なところも魅力でした。

Q.あなたが考える新潟国際情報大学の強み・魅力を教えてください。

A.生徒と先生方との距離が近い点です。先生方は、講義に関する質問や何気ない相談などに親身になって話を聞いてくださいます。また、施設・設備が充実している点も本学の魅力だと思います。

アピールポイント
チャレンジ精神



情報コース
貝津 拓実
KAIZU TAKUMI
新潟県立新潟商業高等学校卒
希望業種/地域
情報通信/
新潟県内

Q.授業・専攻分野で力を入れていることは何ですか。

A.プログラミング技術の習得に力を入れており、授業にて、学年や学部などを入力すると履修すべき科目を時間割表に表示するプログラムを作成しました。また、研究室ではVR技術について学んでおり、新しい教育材料としての利用を目指して勉強しています。

Q.学校生活を通して成長したと感じるところはどこですか。

A.現状に満足せず、何事にも興味を持ってさらに高いレベルのものにチャレンジするようになったことです。授業での課題や疑問点などを追及することで、自分の満足いく結果を残し、大きな達成感を得ることができるようになりました。

アピールポイント
向上心

国際学部 国際文化学科



中国語コース
川上 莉奈
KAWAKAMI RINA
新潟県立佐渡高等学校卒
希望業種/地域
金融、サービス/
新潟県内

Q.新潟国際情報大学に入学を決めた理由は何ですか。

A.私は留学に行っても4年で卒業できることや、留学補助の奨学金などに魅力を感じ入学を決めました。実際に2年生で中国に留学し、日常生活から中国語を使い中国の歴史・文化・生活に触れる貴重な体験ができました。

Q.学校生活を通して成長したと感じるところはどこですか。

A.国際関係や、歴史などに興味を持ち、現在の国際関係について、歴史から考えるようになったことです。以前は、そこまで歴史文化に興味を持ったことがなかったので、自分の中の価値観が日々変わっていて面白いと感じます。

アピールポイント
1つのことへの継続力、
最後までやり遂げる力



韓国語コース
須藤 優紀
SUDO YUKI
新潟県立新潟商業高等学校卒
希望業種/地域
サービス/
新潟県内

Q.授業・専攻分野で力を入れていることは何ですか。

A.韓国語を専攻の言語にして1・2学年時には、4か月間韓国留学をしました。現地の大学や「トウミ」と呼ばれるパートナーと共に韓国語の能力を確実に向上させることができました。友人や学校の先生方からの力を借りて、充実した留学生活を送ることができました。

Q.あなたが考える新潟国際情報大学の強み・魅力を教えてください。

A.国際交流が豊かなところが一番の強みだと思います。特に韓国からの留学生が周りには多く、たくさん交流することができました。また、留学の制度や奨学金制度なども整っているため、安心して大学生活を送ることができました。

アピールポイント
適応力、冷静に物事を見る力



英語集中コース
田村 溪斗
TAMURA KEITO
新潟県立中条高等学校卒
希望業種/地域
製造、運輸、物流/
新潟県内

Q.新潟国際情報大学に入学を決めた理由は何ですか。

A.国際化した社会の中で、英語力を身につけることが必要だと思い、入学を決めました。この大学では、英語を学ぶ上に、情報処理も学べるので、国際化する社会の中で活かせる能力を身につけるために入学を決めました。

Q.授業以外(サークル・アルバイトなど)で、力を入れていることは何ですか。

A.飲食店でのアルバイトです。将来社会に出るにあたって、幅広い年齢層の方々とコミュニケーションをとる必要があります。社会勉強はもちろん、対人能力の向上や仕事を効率よくこなすには、どのように取り組めばいいのかということを考えながらやっています。

アピールポイント
責任感が強い、使命感が強い



経営コース
金子 和樹
KANAKO KAZUKI
新潟県立新潟南高等学校卒
希望業種/地域
公務員/
新潟県内

Q.授業・専攻分野で力を入れていることやエピソードは何ですか。

A.本学の成績上位優秀者に選ばれるようにすることです。選ばれる為に、遅刻・欠席をしない、分からない問題はその日のうちに解決する、毎日3時間勉強するようにする、ということ徹底しました。この3つを継続して行った結果、成績上位優秀者に2年連続で選ばれました。

Q.あなたが考える新潟国際情報大学の強み・魅力を教えてください。

A.情報文化学部と国際学部の講義を希望すれば、受けることができます。私の学科では、「情報」や「経営」に関することを学べ、同時に今世界で何が起きているのかも学ぶことができるのは、大きな強みであると思います。

アピールポイント
コミュニケーション能力



経営コース
川崎 龍汰
KAWASAKI RYOTA
学校法人北越高等学校卒
希望業種/地域
IT、製造/
新潟県内外問わず

Q.新潟国際情報大学に入学を決めた理由を教えてください。

A.これからの情報化社会において通用する力を身につけたいと思い、入学を決めました。情報系の学問だけではなく興味深い授業内容も多いところや、英語や資格取得の授業の充実さにも魅力を感じました。

Q.授業以外(サークル・アルバイトなど)で力を入れていることは何ですか。

A.環境を考えるサークルの代表を2年間務め、日々、環境保全について考えています。ペットボトルのキャップを集め、回収業者さんを持って行ったり、廃油を使用したキャンドルを作ったりしていました。この経験から多くの人と交流し、コミュニケーションの大切さも学びました。

アピールポイント
協調性



経営コース
佐々木 悠人
SASAKI HARUTO
新潟県立新潟江南高等学校卒
希望業種/地域
公務員、セキュリティ、運送/
新潟県内とその近辺

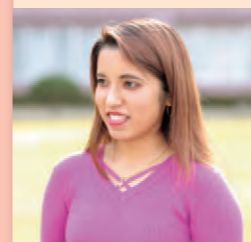
Q.授業・専攻分野で力を入れていることは何ですか。

A.卒業研究はシミュレーションを行っています。特に交通にシミュレーションを活かしたいと考えています。普段何気なく通る道路でも、危ないと感じる場所が数多くあります。シミュレーションを通して、実際の改良案へと繋がっていったらと思っています。

Q.学校生活を通して成長したと感じるところはどこですか。

A.他人の行動や考えの細かな変化に気がつけるようになりました。大学内での交流やアルバイトで身についたと思います。おかげで先のことを考える思考や集団でのリーダーシップも身についたと考えています。

アピールポイント
コミュニケーション能力



英語集中コース
弦巻 桃
TSURUMAKI MOMO
新潟県立新潟西高等学校卒
希望業種/地域
サービス(旅行、ホテル)/
新潟県内

Q.新潟国際情報大学に入学を決めた理由を教えてください。

A.私はずっと英語に興味があり、留学をして英語を学びたいと思っていました。本学は、留学に行っても4年で卒業できる上に、CEPの授業では、外国人の先生から本格的な英語を習うことができる場所がいいと思い入学を決めました。

Q.学校生活を通して成長したと感じるところはどこですか。

A.英語の授業や留学を通して、自分の意見をしっかり持ち、積極的に物事に挑戦するようになったところです。アメリカは、日本よりも自主性が求められるので、自分からコミュニケーションを取り、自分に自信ができました。

アピールポイント
明るい性格



韓国語コース
西野 千咲
NISHINO CHISAKI
新潟県立加茂高等学校卒
希望業種/地域
マスコミ、出版・印刷、
金融/新潟県内

Q.授業・専攻分野で力を入れていることは何ですか。

A.私はヨーロッパの政治や歴史がテーマのゼミナールに所属しています。フランスやドイツの歴史的な政治家についての専門書を精読したり、ホロコーストについて様々な書籍や映画を通じ理解を深めることに力を入れています。

Q.授業以外(サークル・アルバイトなど)で、力を入れていることは何ですか。

A.飲食店でのアルバイトで、お客様に満足していただける接客をすることの大変さを学びました。自分にとっては数ある失敗の一つでも、お客様にとっては忘れられない嫌な記憶になってしまう可能性もあります。同じミスは繰り返さないように、原因と改善点を見つけ、次に繋げるというサイクルが身についたと思います。

アピールポイント
好奇心



ロシア語コース
藤田 春也
FUJITA HARUYA
新潟県立新潟西高等学校卒
希望業種/地域
金融、情報処理/
新潟県内

Q.授業・専攻分野で力を入れていることは何ですか。

A.第三言語として、ロシア語の修得に力を入れています。授業で学ぶだけではなく、留学でロシアを訪れ、実際に現地の人たちと積極的に会話し、言語の上達に励みました。また、様々な国の留学生と交流することにより、国際感覚を身につけることができました。

Q.あなたが考える新潟国際情報大学の強み・魅力を教えてください。

A.国際的な考え方や視野を広げて学べることだと思っています。留学だけではなく、他国からの生徒が本学を訪れる交換留学などがあることや、ネイティブの先生や国際社会に精通している先生方が沢山いらっしゃるの、自分の国際的な知識を高めることができます。

アピールポイント
目標に対して努力できること、計画性